

～ 相生山のどんぐりを比べてみよう～ 相生山の四季を歩く会 2015.10.11

ブナ科樹木の果実  
堅果+殻斗 子葉は高カロリー

相生山  
現代表

葉も  
どんぐりも  
個体差  
多い

葉裏に  
星状毛  
落ち葉に  
なっても  
白い

葉裏みどり  
鋸歯のトゲも  
みどり

先端から  
1/3くらい  
が最大幅

粗い鋸歯  
先端から  
1/2くらい

段差の  
ない  
同心円

カシ類の  
殻斗は  
横縞状

コナラ(小櫟)

ナラ類の  
殻斗は  
うろこ状

アベマキ(栲)

クリ(栗)

アラカシ(粗櫟)

種名	特徴		殻斗	熟期
コナラ	落葉	昭和30年代以降 高木に生育	膨らまない	当年
アベマキ	落葉	クヌギ・クリと類似 樹皮アパタ	トゲ(総苞片)	翌年
クリ	落葉	自生? 植栽? 逃げ出し?	イガ	当年
アラカシ	常緑	広範囲に分布 葉は個体差多い	小さく浅い	当年

相生山では果実未発見

ツブラジイとは  
果実が出る  
まで区別し  
づらい...

翌年熟す

スダジイ

殻斗は  
うろこ状  
カシなのに

翌年熟す

ウバメガシ(姥目櫟)

薄く小さい  
殻斗

アラカシとの  
交配種あり?

一番下  
の段が  
くつきり  
凹む

シラカシ(白櫟)

資料作成は「日本どんぐり  
大図鑑」借成社などによる

どんぐりの木の  
繁殖戦略  
重力&動物摂食  
散布

相生山には生育していないブナ科の主な樹木

種名	漢字表記	主な特徴		殻斗	熟期	
ブナ	榲	落葉	光沢のある葉	端正で波状の鋸歯	4つに割れる	当年
ミズナラ	水榲	落葉	鋸歯は鋭い	葉柄が短い	やや膨らむ	当年
アカガシ	赤櫟	常緑	鋸歯がない	成木の樹皮ボロボロ	ふかふか	翌年
ウラジロガシ	裏白櫟	常緑	葉裏が白蠟質	葉の縁が波打つ	薄く深い	翌年

追加作詞 岩河三郎

どんぐりころころ 作曲 梁田貞  
作詞 青木存義

一どんぐりころころ どんぶりこ  
お池にはまつてさあ大変  
どじょうが出て来て 今日  
坊ちゃん一緒に遊びましょ

二どんぐりころころ よろこんで  
しばらく一緒に遊んだが  
やっぱりお山が恋しいと  
泣いてはどじょうを困らせた

三どんぐりころころ 泣いてたら  
仲良し子リスがとんできて  
落ち葉にくるんで おんぶして  
急いでお山に連れてった



## 2015 秋 いろいろ ご案内



## 相生山の「道路予定地」を歩いてみよう

名古屋市緑政土木局職員の同行で「立ち入り禁止区域」を視察

①日時:10月21日(水)【予備日10月23日(金)】13:00~14:30

場所:下山畑~1号橋梁西詰(稲田口ギャップ)

②日時:10月28日(水)【予備日10月30日(金)】13:00~14:30

場所:相生口~2号橋梁東詰(梅畑南東階段下)

定員は10数名程度 集合は公共交通機関利用で ヘルメットは貸与

要申込み **10月13日(火)まで 先着優先**

※時間帯については 申込状況によって変更になる可能性があります



自然は許しているのか (抜粋)

哲学者 内山 節

現代の人間たちは、人間中心主義の発想に陥りやすい。そして人間の利益だけでものごとを考えるようになると、最後は自分の考える人間の利益に固執してしまう。それは多くの場合対立を生む。それよりは上野村の年寄りたちのように、自然が許すかどうかを考えながら生きている人たちのほうが高尚だ。

沖縄・辺野古の海を埋め立て米軍基地をつくることを、沖縄の自然は許しているのだろうか。実質的な改憲である安保法制を自然は許しているのか。軍事力を増強して威嚇し合う現代世界のあり方を、自然は喜んでいるのか。原発再稼働を、自然は許可しているのだろうか。

こんな発想でものごとを考えてみるのもいいだろう。すくなくとも「最後には私が決める」などといっている首相よりはずっとましだ。

近年亡くなった世界的な文化人類学者であるレヴィ・ストロースは、自然に包まれた思考を失ったとき、人間は自分自身を破壊するようになったと述べていた。とすると上野村の年寄りたちの発想は、大事な視点をもっていることになる。

そして、もしも自然が許さないのなら、現在の政治の動きも最終的にはどこかで壊されるということだ。自然が求める平和へと着地しないかぎり、持続する政策は形成できないだろう。

とすると安保法制が国会で可決されたからといって、終わりではないはずなのである。自然は許さないと私は本気で思っている。

中日新聞 9月27日 コラム「視座」より

木曽川 さかのぼって  
水源の秋に染まる 日帰り旅**10月17日(土) 王滝Day**

今年は 初めて

王滝村限定 **“どんぐり料理”** を  
楽しみます

名古屋出発 7:30

参加費 1500円+交通費(実費)

ラブリーアースの森のめぐみ&  
麓の自然湖まで足を延ばす

フルコース企画

明後日13日 締め切り

詳細は 事務局(古川)まで

ゆっくり のんびり

体験 山仕事

参加随時受付

今年の間伐 始まりました

岐阜七宗神淵のヒキ人工林

## 案内人大募集！

名城大学農学部生物環境科学科の調査実習が今年も行われます。

現地案内人の協力依頼がありました。

**11月23日(月・祝) および 25日(水)**

いずれも 午後 0:30~4:30

昨年経験された方はもちろん、初めての方も学生さんたちと一緒に、陸貝・ヒメボタル幼虫や自然環境の調査に参加しませんか？



次回 11月 8日(日) 9:30スタート

～ 体感しよう 森に 広がる秋 ～

樹木の彩り 野鳥や虫の息づかい 季節が巡る

連絡先(古川)

tell/fax 052-821-6463

ケイタイ 080-5124-6463

e-mail: viva\_forest@yahoo.co.jp

ホームページ: ラブリーアース → 検索